

広報



人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

10

VOI.97  
平成25年(2013)

Sayo Town Public Relations



# 長寿を祝い“笑顔”満開

9月15日、宇根集落で行われた敬老会（関連記事3・7頁）

CONTENTS **今月のもくじ**

- 02 わがまち このひと
- 04 クローズアップ
  - 04 上月地区に町直営の太陽光発電所が完成
  - 05 「佐用小・江川小」「中安小・徳久小」第3回協議会開催
  - 06 郡陸上競技大会の開催結果
  - 07 敬老行事一各地で開催
- 08 まちのわだい
- 10 まちの情報ホットライン
  - 10 10月のお知らせ 12 生涯学習ひろば
  - 14 今月の健康 16 暮らしの情報
- 18 みんなのページ
  - 18 わがむらじまん 19 キラキラヒカル
- 20 笑顔の輪 わが家のアイドル

COVER **今月の表紙**



標高約 300 ㍍に位置する宇根集落。急な坂道がはしり、7つの隣保が点在しています。人口は 23 世帯 51 人と小規模で、75 歳以上の高齢者が 12 人。地理的な影響もあり、車など移動手段がない高齢者の皆さんは普段、気軽に互いの家を行き来できません。9月15日に同集落集会所で開かれた敬老会では、地域の皆さんが温かくもてなし、参加した皆さんの笑顔が弾けていました。

●「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。  
アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>



内海さんが船越山の自然をまとめた『船越山自然物語』(写真左)。全 234 ページ。動植物の紹介では、自ら撮った写真や自筆で描いた植物の挿絵(写真右)が添えられました。本は図書館でご覧になれます



佐用町昆虫館は現在、NPO 法人「こどもとむしの会(理事長:内藤親彦さん)」が運営しています。開館日は 4 月～10 月の土曜・日曜・祝日で、時間は午前 10 時から午後 4 時まで



知らないことを知る  
喜びが“生きがい”

昆虫館の敷地内に生息する「ピッチュウアザミ」を観察する内海さん。この植物はキク科で兵庫県西部から中国地方に生息し、岡山県(備中)で発見されたため、その名がつけました

この貴重な動植物を記録した『船越山自然物語』を出版しました。本には約 870 種類に及ぶ植物の紹介や、この地域に住む人々と自然との関わりなどが綴られています。

「先入観を持ち、経験を頼りにしながら、季節ごとに山を基盤の目のように細かく見て回った」と内海さん。昭和 33 年 7 月に発見したオシダ科の「ハリマイノデ」は、内海さんの名前を

とって、学名を「ポリステイクム ウツミイ」と命名されました。

「正直に生きる動植物や新しい発見から、生きていく上で大切なことを学ばせてもらった。船越山付近には、まだまだ知らない不思議が隠れている。みんなが知らないことを知る喜びが私の“生きがい”です」。

内海さんのあくなき探究心は、衰えることはありません。

水ノ山・後山・那岐山国定公園に位置する船越山。豊かな自然が残り、この地域にしか生育しない植物が数多く見られます。長年、千種川グリーンライン昆虫館長(現・佐用町昆虫館)を務めた内海さんは、この自然とともに生きてきました。

中学校教師を経て、指導主事の資格を取得し、昭和 48 年に館長に就任。当時、“生きたものを見せる”昆虫館は全国に 5カ所しかなく、西日本ではこの昆虫館が初めてでした。

館では年間 150 種類以上の昆虫を飼育。温室を含め、植物は 500 種類以上に及びました。「最も苦労したのは昆虫のエサとり。予算も少なく、エサの調達に近隣の山や田畑を駆け回る毎日でした」と振り返ります。

しかし、山間であり、自然が残る昆虫館だからこそ恩恵も「エサを探していると、知らない虫や珍しい食草など新しい発見に数多く出会えました」と笑みを浮かべます。

また、内海さんは平成 13 年、



船越山の自然と生きる

内海功一さん(船越)

佐用に生きる



Monthly Pick up  
今月の注目

1

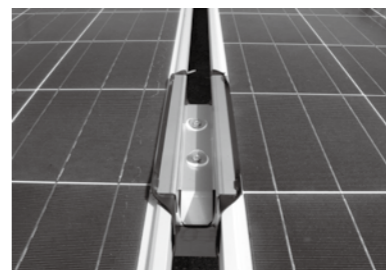
国内初の木造建築構造の架台を採用

# ヒノキ材を使用した太陽光発電所が完成

町ではこのたび、「再生可能エネルギー」導入による循環型社会への貢献などを目的として、上月地区に太陽光発電所を建設しました。国内で初めて、木造建築構造の架台を採用して太陽光パネルを設置し、木材を活用することで山林荒廃の抑止にもつなげていきます。



上月小学校裏の町有地に建設した木製架台採用の太陽光パネル



木の腐食を防ぐため、架台に水滴が流れない工夫を施した金具



上月支所に設置した事業を紹介した展示パネル

町は現在、制御機器メーカー「IDEC株式会社（本社・大阪市）」と共同で、口長谷地内の町有地約10畝に2万1千枚の太陽光パネルを設置する大規模太陽光発電所（メガソーラー）の建設を計画しています。計画では山林荒廃の抑止につながるため、全国で初めて防腐加工しない木の架台を採用し、ヒノキ材約1万5千本を使用します。

今回建設した発電所は、そのモデルとなるように設計しました。発電所は上月小学校裏の広さ約2千8百平方メートルの町有地に建設。太陽光パネル780枚が

広がり、パネルを支える架台には県産のヒノキ材約600本を使用しました。また、雨による木の腐食を避けるため、特殊な金具を設置するなどさまざまな工夫を施しました。総事業費は約5,900万円。発電規模は最大で約187キロワットで、売電収入は年間約700万円を見込んでいます。

なお、本事業の取り組みを広く知ってもらえるよう、上月支所に事業を紹介したパネルの展示や発電状況を確認できるモニターを設置しています。

**問 企画防災課まちづくり企画室**  
☎ 82・0664

Monthly Pick up  
今月の注目

2

「佐用小と江川小」「中安小と徳久小」の第3回学校規模適正化協議会開催

# 新校名候補は「佐用小」と「南光小」

来々4月の統合を目指して協議を進めている「佐用小と江川小学校区」「中安小と徳久小学校区」の第3回協議会が9月に開催され、佐用地域の新しい小学校名の候補が「佐用小学校」に、南光地域が「南光小学校」にそれぞれ決定しました。

## 主な協議事項

### ● 新小学校名の候補決定

7月下旬から約1カ月間、佐用、南光地域で学校名を一般募集しました。

佐用地域の応募総数は195通。結果は「佐用・さよう」72通、「星都・星の都」24通、「大撫・おおなで」20通などでした。

また、南光地域の応募総数は100通。結果は「南光」が60通、「南光ひまわり」が9通などでした。

協議会で決定した校名候補は、議会の議決を経て、最終決定となります。

## その他の協議事項

### ● 「佐用小・江川小学校区」

● 制服など  
制服や帽子、体操服は、すべての児童を対象に一斉に新調します。

また、制服は夏用、冬用の2種類で、上着、半そでシャツ、半ズボン（スカート）とします。

なお、制服や帽子、体操服にかかる費用については、1着分を町が全額助成します。

デザインなどくわしくは、新校区に編成する「制服選定委員会（仮称）」で協議して決定します。

また、制服は夏用、冬用の2種類で、上着、半そでシャツ、半ズボン（スカート）とします。

なお、制服や帽子、体操服にかかる費用については、1着分を町が全額助成します。

デザインなどくわしくは、新校区に編成する「制服選定委員会（仮称）」で協議して決定します。

### ● 「中安小・徳久小学校区」

● 通学路、通学方法など  
徒歩による通学距離基準を4キロから3キロに緩和し、中安小学校区内と徳久小学校区の一部の集落をスクールバスの通学対象にします。

**両協議会とも方針協議・決定する項目の約7割が終了**

協議会で方針協議・決定する20項目のうち、約7割が終了しました。第4回の協議会は10月中旬に開催予定です。

**問 教育委員会企画総務室**

☎ 82・2424



9月に行われた「中安小・徳久小学校区」の第3回の協議会



参加者の笑顔が広がった三日月地域の敬老会（9月22日）



参加者も一緒に盛り上げたステージショー

Monthly Pick up  
今月の注目

# 4 地域みんな 長寿を祝う

敬老行事—各地で開催

敬老月間の9月に合わせ、町内各地で敬老行事が開催されました。今年には自治会や地域づくり協議会で行事が行われ、対象者の皆さんは記念品を受け取ったり、演芸や歌謡ショーなどを楽しんでいました。

このうち、三日月地域の敬老会が22日、三日月老人福祉センターで行われました。

同地域の約200人が元気に参加。楽しい会話を交わしながら、互いの長寿を喜び合いました。

式典で三日月地域敬老会実行委員会会長の坂口榮さん（東本郷）が「一日でも長生きして、これからも知識と経験を生かし、ご活躍いただきたい」とあいさつ。式典終了後は、漫才や歌謡ショーを見ながら、和やかなひとときをすごしました。

町内の最高齢者と最高齢夫婦（9月24日現在）

最高齢者（上位3人）

①西崎優喜美さん（淀）107歳

②細田マスエさん（大島）104歳

③ト部音吉さん（豊福）104歳

最高齢夫婦（上位3組）

①山本照明さん 文代さん（上上月）93歳 96歳

②内海 實さん きみさん（平福上町）94歳 94歳

③中嶋静雄さん まさ子さん（奥海）91歳 96歳

Monthly Pick up  
今月の注目

# 3

## 郡陸上競技大会に368人が参加 目標を目指して 全力出し切る

第28回郡陸上競技大会が9月14日、佐用高校グラウンドで開催されました。子どもたちは練習の成果を発揮。目標を目指して全力を出し切りました。（各1位のみ掲載・敬称略）



1腕を振ってゴールを目指す（小学6年女子100m）  
2力いっぱい投げ（小学4年男子ソフトボール投）  
3歩幅を合わせて、おもしろいジャンプ（小学6年男子走幅跳び）

【中学生男子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
100m	12"9	岡本琉依	佐用中
1500m	4'48"0	井上悠杜	佐用中
4×100m	51"6	大谷諒介 井上琢杜 山本昌平 井上悠杜	
走幅跳	4m83	岡本琉依	佐用中
砲丸投	4m53	平尾龍也	上月中

【小学生女子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
4年100m	16"7	藤本羽衣香	佐用小
5年100m	16"1	児嶋 瞳	幕山小
6年100m	15"8	小西美莉亜	中安小
4年800m	3'18"0	福田麻伊	江川小
5年800m	3'6"8	瀬尾真佳	徳久小
6年800m	3'5"9	井上芽依	利神小
4.5年共通4×100m	67"7	竹田有香 天野李澄 藤本羽衣香	島津 楓 佐用小A
4.5.6年共通4×100m	67"0	福盛由奈 福部紗良 中西珠菜 高見望愛	佐用小A
4年走幅跳	2m91	井戸里南	幕山小
5年走幅跳	2m75	大上那奈	上月小
6年走幅跳	3m40	道上真衣	江川小
4年ソフトボール投	30m5	野村華蓮	幕山小
5年ソフトボール投	43m15	大石 楓	幕山小
6年ソフトボール投	35m0	平井 悠	佐用小

【中学生女子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
100m	14"4	松浦美羽	上津中
800m	2'42"5	長谷川奈央	佐用中
4×100m	62"0	椿保奈瀬 山根早絵 松浦美羽	鎌内百華
走幅跳	3m6	赤松佑真	上月中
砲丸投	5m87	間嶋由子	上月中

◎は大会新記録

【小学生男子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
4年100m	15"9	山崎勇弥	佐用小
5年100m	15"2	西川克典	三日月小
6年100m	14"0	渡瀬瑛司	徳久小
4年800m	3'5"0	井上大吾	三河小
5年800m	2'50"0	井口心吾	佐用小
6年800m	2'48"0	船木 優	利神小
4.5年共通4×100m	62"8	坂本寿稀也 城内捺希 坂野 爽	山崎勇弥 佐用小A
4.5.6年共通4×100m	61"0	鎌内亮介 紙名純平 徳久小A	満端聖太 渡瀬瑛司
4年走幅跳	3m23	竹本海人	上月小
5年走幅跳	3m58	城内捺希 藤本慶己	佐用小 徳久小
6年走幅跳	3m58	矢野葵一	久崎小
4年ソフトボール投	38m89	谷水隆一	幕山小
5年ソフトボール投	43m99	内山蓮仁	中安小
6年ソフトボール投	51m32	野村佳佑	久崎小



サンタクロースからプレゼントを受け取る親子

### 夏のサンタ登場に笑顔弾ける

「サマーサンタ」に親子 200 人が参加

子育てサークル・ママプラザの夏の交流イベント「サマーサンタ」が8月26日、さよう子育て支援センターで開かれました。

町内の親子約200人が参加。会場には手作りのゲームや屋台などが並んだほか、子どもたちがサンタクロースからプレゼントを手渡され、笑顔が弾けていました。

また、参加者が町内のゆるキャラのナンバー1を決定する「ゆるキャラ祭り」も開催。審査の結果、町観光イメージキャラクターの「おさよん」が初代王者に輝きました。



ウエルカムパーティーで互いに自己紹介する留学生と参加者

### 留学生がホームステイで交流

国際交流事業「いなかのえんげ」が開催

大阪大学の留学生が町内の家庭で過ごす「いなかのえんげ」が8月22日から25日まで行われ、カナダやオランダなどからの留学生10人が田舎暮らしを満喫しました。

町国際交流協会が主催。留学生はウェルカムパーティーでホストファミリーと顔合わせした後、各家庭へホームステイ。24日の浴衣まつりでは、浴衣姿でそうめん流しなどを楽しみ、佐用の夏を堪能しました。

シャミソ・マランゲさん（ジンバブエ）は「素晴らしい経験になった」と話していました。



入賞した寺本くん。写真上は寺本くんの力強い泳ぎ

### 悔しさをばねに次は表彰台へ

寺本賢斗くんが水泳・全国大会で4位入賞

佐用中1年の寺本賢斗くん（上長尾）が8月28日、東京都で行われた第36回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会の11～12歳の部の50メートルと100メートル平泳ぎに出場し、50メートルの部で4位に入賞しました。

大会では予選で32秒63と自己ベストを出して決勝に進出。決勝も32秒68を記録しましたが、惜しくも表彰台を逃しました。

寺本くんは「決勝進出という目標は達成したが、とても悔しい。次は表彰台を目指したい」と意気込んでいました。

### 体験を通じて田舎暮らし学ぶ

「こども田舎体験 in 佐用」が豊福で開催

都市と農村との交流を通じて田舎の食文化や暮らしを学ぶ「こども田舎体験 in 佐用」がこのほど、豊福集落の民家で行われました。

社団法人こども環境フォーラムが主催し、「空き缶でもうけてもええ会」が運営を協力しました。この日は、神戸市などから小学生12人が参加。もち大豆を使ったきな粉づくりや、そうめん流しなどを楽しみました。

また、地域おこし協力隊の福井正春さん（目高）が田舎暮らしの体験談を話し、子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。



もち大豆約1kgを石うすを使ってきな粉する子どもたち

### 受章おめでとうございます

笹谷一男さんが高齢者叙勲（瑞宝双光章）を受章

長年にわたり、社会、公共に力を尽くしたとしてこのほど、笹谷一男さん（大願寺）が瑞宝双光章を受章しました。

笹谷さんは元・郵便局長。昭和15年から44年間、郵政業務に精励されました。この間、第二次世界大戦で航空通信連隊として出兵したり、昭和48年から11年間、徳久郵便局長を勤めたりするなどして、地域の発展に寄与されました。

笹谷さんは「こんなに名誉なことはない。ありがたい」と受章の喜びを話していました。



受章した笹谷さん

### 鎮魂の歌が満員の会場に響く

佐用のりのとき合唱団が復興コンサート

自然災害などの犠牲者を追悼する「レクイエムプロジェクト」に参加する「佐用のりのとき合唱団」が8月24日、スピカホールで復興コンサートを開催しました。

コンサートでは、神戸の合唱団も参加し、鎮魂歌など全12曲を披露。4年前の水害からの復興をイメージした歌「大切なふるさと」を参加者全員が合唱し、思いを込めた歌声が会場に響き渡りました。

孝本鈴子さん（上長尾）は「悲しみを忘れず、これからも歌い続けたい」と話していました。



「大切なふるさと」を合唱する合唱団の皆さん

第7回 さようマラソン&ウォーク開催  スポーツ

12月15日⑩に三日月中学校を発着として、ハーフマラソンやウォーキングなどを行います。子どもから大人まで参加できる多彩な種目が盛りだくさん。ぜひ、ご参加ください。

種目	参加対象
ウォーキング (5キロ)	制限無し (小学生以下は成人と一緒に参加)
ジョギング (1.5キロ)	制限無し (小学生以下は成人と一緒に参加)
ハーフマラソン 5キロ	高校生～29歳 (男)
	30～39歳 (男)
	40～49歳 (男)
	50歳以上 (男)
	高校生～39歳 (女)
3キロ	中学生 (男) (女)
小学1年生 1.0キロ	(男) (女)
小学2年生 1.0キロ	(男) (女)
小学3年生 1.0キロ	(男) (女)
小学4年生 1.5キロ	(男) (女)
小学5年生 1.5キロ	(男) (女)
小学6年生 1.5キロ	(男) (女)

- 参加料  
【ウォーキング、ジョギングの部】  
一般 1,000円、高校生以下 500円  
ただし、▽町内にお住まいのかたは 500円  
▽町内にお住まい、または町内の学校に通う高校生以下のかたは 200円  
【ハーフマラソン、5キロ、3キロ、小学生の部】  
一般 3,000円、高校生以下 1,000円  
ただし、▽町内にお住まいのかたは 1,000円  
▽町内にお住まい、または町内の学校に通う高校生以下のかたは 200円

●申込 生涯学習課、各支所、上月体育館などに備えている申込書で、11月10日⑩までに申してください。

問 生涯学習課 ☎ 82-3336 (月曜休館)

受給者のみなさんは必ず確認ください **児童扶養手当などの支給額が改定** 扶養手当

10月から、平成25年度の児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障がい者手当の支給額が、平成24年度より0.7%引き下げられ、次のとおり改定されました。

●平成25年10月からの手当の種類と金額

手当の種類	手当額(月額)	手当の種類	手当額(月額)
特別児童扶養手当(1級)	50,050円	福祉手当(経過措置分)	14,180円
特別児童扶養手当(2級)	33,330円	児童扶養手当(全部)	41,140円
特別障がい者手当	26,080円	児童扶養手当(一部)	41,130円～
障がい児福祉手当	14,180円		9,710円

問 健康福祉課社会福祉推進室 ☎ 82-0661

私たちの代表者を決める大切な選挙です **佐用町長選挙は10月27日⑩に投開票** 選挙

平成25年11月12日任期満了による佐用町長選挙は、10月27日⑩に執行します。投票日当日、仕事やレジャーなどの予定がある場合、期日前投票ができます。棄権することなく、投票しましょう。

●投票日時 **10月27日⑩ 午前7時▶午後8時**

●期日前投票

●日程と場所

10月23日⑩▶26日⑩ さよう文化情報センター、上月、南光、三日月支所  
10月25日⑩▶26日⑩ 三河出張所

●時間 午前8時30分▶午後8時

※三河出張所のみ午後5時までです。

※期日前投票は、上記のいずれの場所でも投票できます。

●ご利用くださいー入場券裏面の宣誓書

各戸に配布した投票所入場券の裏面に、期日前投票の宣誓書の記載欄を設けています。事前に記入し、期日前投票所に持参して投票できます。

●開票速報は佐用チャンネルでも放送

開票状況は、佐用チャンネルや町ホームページ、防災行政無線でお知らせします。

●第31投票所を「三河出張所」に変更

第31投票所(三河ふれあいセンター)の場所を「役場三河出張所」に変更します。お間違えのないように来場ください。

●不在者投票の手続きはお早めに

仕事や旅行などで、選挙期間中に佐用町以外の市区町村に滞在しているかたは、滞在先の選挙管理委員会では不在者投票ができます。また、指定病院などに入院しているかたなどは、その施設内で不在者投票ができます。

さらに、選挙期日には20歳を迎えるかたで、選挙期日前は19歳で選挙権がないかた

は、期日前投票ができませんが、例外的に町選挙管理委員会では不在者投票ができます。

不在者投票の手続きは、投票用紙の請求や交付などに一定の期間がかかります。該当のかたは、できるだけ早めに手続きをお願いします。手続きの内容などくわしくは、次へお問い合わせください。

問 町選挙管理委員会事務局(総務課総務人事室) ☎ 82-2549

募集

11月21日(木)～24日(日)に開催 多彩な作品が集合します  
第33回佐用郡美術展の作品を募集します

●開催

●日時 11月21日(木)～24日(日)  
午前9時～午後5時(24日は午後3時)

●場所 さよう文化情報センター

●作品募集

●部門 日本画・洋画・書・写真・工芸

●規格

●日本画 10号～50号までとし、仮枠(作品から10号以上は不可)とします。ただし俳画は除きます。  
●洋画 10号～50号までとし、仮枠(作品から10号以上は不可)とします。

●書 額装・枠張りは長形245号×85号、方形152号×152号以内とします。帖、軸装、屏風は可。釈文を添付してください。

●写真 カラー、白黒とも全紙から大全紙の単写真でパネル張り、または額装してください。

●工芸 縦横高さともに180号、重量30kg以内。天然の造形によるもの及び手芸を除きます。電源の使用はできません。

●応募資格

15歳以上(中学生は不可)

●その他

出品料は無料。応募期日や出品数など、くわしくは下記へお問い合わせください。

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、イベント開催などの情報をお届けします

生涯学習課(月曜日休館)  
☎82-3336

イベント さよう文化祭

芸能発表は「さよう文化情報センター」で開催

今年から各地域で行われていた「芸能発表」は、会場をさよう文化情報センターに集約して11月3日(日)に行います。

なお、作品展示や模擬店などは、これまでどおり各文化センター(文化会館)で開催します。くわしくは広報9月号と同封のチラシをご覧ください。



日程

- 佐用会場 11月1日(金)～3日(日)
- 上月会場 11月1日(金)～3日(日)
- 南光会場 11月2日(土)～3日(日)
- 三日月会場 11月1日(金)～2日(土)

人権

尊重し協力して働ける職場環境を  
職場の人権を考えましょう

近年、職場での人権問題で、「ハラスメント」という言葉をよく耳にします。

ハラスメントとは、いじめや嫌がらせという意味で、パワー・ハラスメント(パワハラ)やセクシャル・ハラスメント(セクハラ)などがあります。職場は1日の大半を過ごす場所です。お互いを尊重しあって、協力して働ける環境づくりが大切です。

町では、職場でのパワハラやセクハラなどを題材にした人権啓発ビデオ『ここに咲く花』(時間35分)の貸出を行っています。

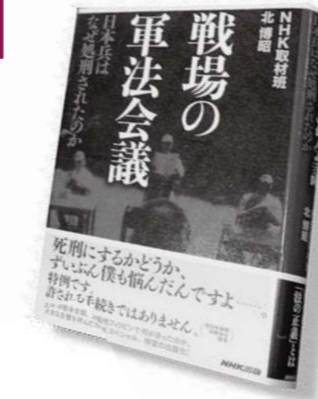
貸出は無料です。ぜひ、ご利用ください。



図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊をご紹介します

新刊情報



『戦場の軍法会議』

—日本兵はなぜ処刑されたのか—

▶著者 NHK取材班・北 博昭  
▶出版 NHK出版

太平洋戦争末期、激戦地フィリピンで何があったのか。元法務官が戦後に語った証言テープほか未公開資料と軍関係者への取材から、軍法会議の詳細、法務官・遺族たちの戦後を描き出す。



『土の学校』

▶著者 木村秋則・石川拓治  
▶出版 幻冬舎

土は何から作られているか?なぜ土の温度を測るのか?農薬も肥料も使わないリンゴ栽培に成功した『奇跡のリンゴ』の木村秋則が、足元に広がる“宇宙”=土の秘密を語る。



『古布の絵』

▶作 泉 由美  
▶著者 衣笠正子  
▶出版 紫紅社

古い布ならではの独特の味わいを活かし、布の上にまた布を重ねて、絵を描くように縫い付けて形を表現した「古布の絵」の作品集。

Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時

図書館からのお知らせ

月曜日休館

10月、11月の休館日

- 10月 1.7.14.21.28.31
- 11月 4.5.11.18.23.25

図書館講演会「私が出会った作家たち」

町出身で元・新潮社編集者の池田雅延さんをお迎えして、講演会を開催します。

- 日時 10月20日(日) 午後1時30分～3時
- 場所 さよう文化情報センター 会議室
- 定員 先着50人 ※参加無料。事前申込が必要。

秋のおりがみ教室

- 日時 10月19日(土) 午後3時～3時30分
  - 場所 さよう文化情報センター
- ※参加無料。おりがみを持参ください

おはなし会

■図書館司書

【小さい人(5歳以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分
- 10月のおはなし「金のとさかのおんどりと魔法のひきうす」

【大きい人(小学3年生以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時
- 10月のおはなし「茶色の髪の若者」

■ボランティア「あそばせ隊」

- とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分

※いずれも申込は不要です



## 健康カレンダー

### もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

月日	内容	時間
10/9 24	デイ・ケア（精神障がい者 会復帰訓練事業）	13:30～15:30
10/19	もの忘れ健康相談（要予約）	13:00～16:30

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
10/17	若者の心と体の相談（要予約）	13:00～14:50
11/7	エイズ・肝炎相談（要予約）	
11/1	こころのケア相談（要予約）	13:00～14:00

龍野健康福祉事務所 ☎0791(63)5142

### 赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
10/15	1歳6カ月児健診（H24.2～24.3月生）	13:00～
10/18	ヨチヨチ健康相談（H24.10月生）	13:30～
10/28	4カ月児健診（H25.6月生）	13:30～
11/7	すくすく離乳食教室（H25.4月生）	10:00～
	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
11/11	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00
	すてきなママになるための教室	10:00～

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

### 休日救急当直医 10月▶11月初

急きよ変更となる場合があります

月日	内容	電話番号	月日	内容	電話番号
10/13	佐用中央病院	82-2154	10/27	佐用中央病院	82-2154
10/14	佐用共立病院	82-2321	11/3	佐用中央病院	82-2154
10/20	岡尾医院	78-0034	11/4	佐用共立病院	82-2321

### 今月のテーマ

## column こんにちは 保健師です 「もしかして虐待かも -ひとりじゃないからね」



### 児童虐待の多くは、家庭の中で起きています。中には、親子育で一生懸命になりすぎて虐待するケースもあり、周囲から見ると虐待とは気づきにくい場合があります。

児童虐待は、孤立した子育ての中で発生しやすいといわれています。子育て中のかたを見かけたら、笑顔で声をかけてあげてください。同じ年代の子どもを持つかたは、ママプラザなど子育てサークルに誘ってみることも一つの方法です。とにかく「ひとりじゃない」と感じてもらうことが大切です。

「虐待を受けているかも」という子どもを見かけたら、次へご連絡ください。必要に応じてサービスや制度を紹介し、家庭への支援を行います。連絡者の秘密は堅く守られます。仮に通報した内容が間違っても、責任を問われません。

来月は児童虐待防止推進月間です。皆さんの「気づき」を子どもたちのために生かしてください。

健康福祉課子育て支援室

☎82・0341

### 65歳以上のかたなどが対象

## インフルエンザ予防接種にかかる費用を助成



高齢者などを対象にインフルエンザの予防接種費用の一部を助成します。町外の医療機関で接種の場合、助成には事前に役場窓口で申請が必要です。

#### ●対象者

町内に住み、次のいずれかに該当するかた  
 ・65歳以上のかた  
 ・60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能において自己の日常生活が極度に制限される障がいのあるかた

#### ●助成対象となる医療機関

町内の医療機関  
 ※ただし、町外の医療機関で接種希望のかたは、事前に役場窓口で申請すると助成を受けることができる場合があります。

#### ●自己負担金

1,000円（※ただし接種期間中、1回の接種のみで、2回目以降は全額自己負担です）  
 ※生活保護の受給者は無料です

#### ●接種期間

10月21日①から平成26年1月31日②

町保健センター ☎82-2079

### menu 栄養士の食育献立メモ

今月の献立

## 「さば寿司」



秋祭りのシーズン到来です。今月は佐用町に昔から伝わるおふくろの味「さば寿司」をご紹介します。さば寿司は好きだけど、自分で作ったことがない皆さん。ぜひ、今年は寿司づくりに挑戦してみませんか。



カラー写真は子育て支援サイト「さよっこネット」の食育情報でご覧になれます [さよっこネット](#) 検索

#### 【材料（5尾分）】

さば（寿司用） 5尾  
 合わせ酢 酢2カップ、砂糖1カップ半、酒・みりん各60cc だし昆布適量  
 すし飯 ①うるち米3カップ、②もち米（うるち米の1割）、酢80cc、砂糖70g、塩 少々

エネルギー（1人分）225kcal カロリー 塩分1.6g

健康福祉課 健康増進室 ☎87-8020

#### 【作り方】

- ①さばは骨を丁寧に取り除き、薄い塩水につけて6～8時間塩抜きにします。
- ②合わせ酢①を作り、だし昆布を敷いて、さばを一晩漬けます。
- ③すし飯②を作り、5等分して丸めて寿司魚に詰め込みます。
- ④すし桶にきっちり詰め、軽く重石をして1晩置くと味がなじみます。



納税 tax premium information

今月の納期

町県民税（普通徴収） 第3期分

納期限 10月31日（木）

口座振替日は10月31日（木）

問 税務課 町税対策室 82-0662

今月の納税相談日

10月25日（金）

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
● 受付場所 税務課
● 国民健康保険税（普通徴収）
● 介護保険料（普通徴収）
● 後期高齢者医療保険料（普通徴収） 第4期分
● 納期限 10月31日（木）
● 住民課年金・保険室 82-0660

行事 event information

近畿弁護士会連合会 無料法律相談会

- 開催日 10月16日（土） 午後1時～4時
● 場所 第2庁舎会議室
● 申込方法 電話で申し込みください（事前予約制）
● 募集人数 先着6人
● 問 総務課総務人事室 82-2549

小中学校 児童・生徒美術展覧会

- 日時 10月29日（土）午前10時～午後5時、30日（日）午前10時～午後3時
● 場所 さよう文化情報センター（今年から会場変更）
● 幕山小学校 87-0002

上月城ふるさと祭り

多彩なステージイベントや大抽選会、特産品の販売などが行われます。

- 開催日 10月20日（土） 午前9時30分～午後3時
● 場所 上月文化会館など
● 内容 上月太鼓、上月獅子舞、けん玉、韓国太鼓、バルーンアート、フラダンスなどのステージイベントや大抽選会
● 問 上月支所地域振興室 86-1210

募集 invite information

パソコンで遊ぼう 年賀状講座受講生を募集

- 日時 11月19日（土）、22日（金）、26日（土） ※3回コース
● 申込期限 11月8日（土）
● 開催時間 午後7時30分から午後9時30分
● 開催場所 上月文化会館
● 受講料 1,500円（別途資料代が必要）
● 募集人数 先着10人
● 問 上月支所地域振興室 86-1210

正月短期里親を募集

子どもたちに温かい家庭

の正月を体験させてくださる里親を募集します。なお、事前研修の受講が必要です。

- 里親期間 12月27日（金）～平成26年1月6日（日）
● 研修日 11月8日（金）、9日（土） 午後1時30分から2時間
● 場所 たつの市
● 申込締切 10月22日（土）
● 申し込み・お問い合わせ 健康福祉課社会福祉推進室 82-0661

県立障がい者高等技術 専門学院 学生募集

- 対象 身体などに障がいのある求職者など
● 募集科目 ものづくり科やビジネス事務科など4学科（1年制）
● 定員 各科10人
● 募集期間 10月29日（土）まで
● 選考日 11月7日（土）
● その他 授業料は無料。選考方法や応募方法などは次へお問い合わせください。
● 問 県立障がい者高等技術専門学院 078-927-3230

その他 others information

太陽光発電に関する相談ができます

県では、太陽光発電の設置を検討のかたに対して相談窓口を開設しています。発電量のシュミレーションなどについて、専門の相談員が相談をお受けします。

専業主婦（夫）の年金が改正されました

夫（妻）が会社を退職した場合や妻（夫）自身の年収が増えたときなどは、変更手続きをして、保険料を納める必要があります。しかし、この手続きが2年以上遅れたことがあるかたは、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。7月に専業主婦（夫）の年金が改正され、手続きをすれば、「未納期間」を「受

給資格期間」に算入でき、年金を受け取れる場合があります。

問 国民年金保険料専用ダイヤル 0570-011-050

新しい「粗大ごみシール」販売を開始



粗大ごみを出す場合に使用する「粗大ごみシール」を町指定ごみ袋等取扱店で販売を開始しました。

価格は5枚入りで400円。従来の緑色丸型のシールは2枚貼ることで、引き続き使用できます。粗大ごみの収集日は、「ごみ収集カレンダー」でご確認ください。

問 佐用クリーンセンター 82-0293

行政相談をご利用ください

町内4カ所で行政相談を開催しています。相談日は防災行政無線などでお知らせします。

問 総務課総務人事室 82-2549

Pick up

11月3日（土）に大収穫祭を開催



● 大収穫祭 【佐用商店街にて 午前10時～午後2時】 地元生産グループなどによる販売ブースが大集合。新鮮な地元野菜や花の直売、農産加工品や特産品の販売、自然薯の試食販売などが多数出店します。

● イチョウまつり 【イチョウ公園 午前9時30分～】 ※内容・時刻などくわしくは、新聞折込にてチラシを配布しますので、ご覧ください。 問 商工観光課 82-0670

Pick up

南光子ども歌舞伎クラブ10月公演 上三河農村舞台公開公演

170年以上の伝統を持つ農村舞台「上三河の舞台」で、南光子ども歌舞伎クラブの公演を行います。今回の演目は「寿式三番叟」「義経千本桜」です。また、せきのみや子ども歌舞伎クラブも公演します。入場は無料。ぜひ、お越しください。

- 開催日 10月20日（土） 午前11時から
● 場所 上三河の舞台
● 問 南光支所地域振興室 78-0123





# みんなの ページ

Proud of Our Town



まちで輝く若者を紹介します Vol.7

## キラキラヒカル

藤本邦明さん (金屋)

美作市の神機建材株式会社・作東工場に勤める邦明さん。会社では、「四面ボックス柱」という高層建物に使用する柱を制作。柱は阪神甲子園球場をはじめ、全国の主な高層ビルで使用されています。

「幼いころから好きだった“ものづくり”に携わりたい」と同社に入社。「柱は建物の“骨組み”。大事な部分を担っているという自負があります」ときっぱり。「子どもたちに“誇れる”仕事です」と瞳を輝かせます。家に帰れば、二児の父。「疲れて家に帰り、子どもの笑顔を見ると、ほっとします」とほほを緩めます。

古里で生まれ育ってきた邦明さん。「若い世代の挑戦に迅速な支援ができれば、もっといい町になると思う」と話してくれました。

Vol.7 集落の宝物を紹介します

## わがむらじまん

南広集落 「三日月高原ぶどう」

今年4月に三原、三ツ尾、東大畑、西大畑の4集落が統合して発足した南広集落。この地域で採れる「三日月高原ぶどう」が、今年もたわわに実りました。

昭和49年に13畝の農地を開墾。少子高齢化によって4畝まで減少しましたが、現在ピオーネやベリーA、紫玉など数種類のぶどうが栽培されています。この地域は寒暖の差が大きく、甘みの強いぶどうに育つのが特徴。今年は天候に恵まれ、大きさも甘みも上々で、町内外から多くの方が、この味を買い求めました。

同集落自治会長の藤東義澄さんは「ぶどうは、むらの産業であり宝物。以前行われていたイベントの復活や1.5次産業の創出など、ぶどうを生かした地域づくりをみんなで進めていきたい」と抱負を語りました。



### 編集後記

◆今年は2年に一度の地域での敬老事業。集落や地域づくり協議会で敬老会を開催したり、記念品が配られたりして、長寿を喜び合いました。◆「何にもないところやけど、よう来てくれたったなあ」。宇根集落の敬老会を取材した際、こう言って地域の皆さんが温かく出迎えてくださいました。同集落の敬老会は、特別な余興もなく、お弁当を囲みながら昔話に花を咲かせた素朴な会。でも、そこには温かい“地域のつながり”がありました。◆取材を通じて、こうした何気ない取り組みに光を充てる“光報”も、広報の大切な役割の一つです。㊦

人がつながる 地域がつながる

### 佐用チャンネル

放送更新日

10月11日(金)  
25日(金)

放映予定の番組内容を一足先に紹介します



放送日:10月11日(金)~24日(木)

### 「西播磨福祉地区障がい者スポーツ大会」

▶あらすじ: スポーツを通じて障がい者同士の交流を図ろうと佐用、太子、上郡町から約200人が参加して開催されました。参加者はパン食い競争や輪投げなどの競技に挑戦しました。

▶時間: 15分 ▶撮影・編集: 姫路ケーブルテレビ

### お誕生おめでとう

8月16日から9月17日届出分(敬称略)

個人情報のため非公開  
名前 保護者 自治会

### 戸籍の窓口

人のうごき

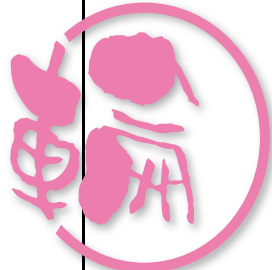
9月17日現在( )内は前月比	
人口	19,001人(△23)
男	9,105人(△5)
女	9,896人(△18)
世帯数	7,083戸(△6)

出生 9人 死亡 25人  
転入 24人 転出 31人

### お悔やみ申し上げます

8月16日から9月17日届出分(敬称略)

個人情報のため非公開  
名前 年齢 自治会



ダンスを通じて自信をつける



8月9日の復興ステージイベント「しあわせ運べるように」で創作ダンスを披露したメンバー

スピーカーから流れるはやりの音楽に合わせて、子どもたちが元気よくステップを踏みます。

キッズダンスグループ「スターダスト☆キッズ」。平成17年7月、ママプラザを通じて交流を深めていた「ママ友」の子ども約20人で結成しました。

当時、専門の講師が振り付けなどを指導していましたが、仕事の都合で辞めることに。すると、テレビなどの映像を見て振り付けを覚えたメンバーが、互いに教え合うようになりました。

「自分で考えて踊るようになってから、ダンスをさらに楽しんでいるように見えます」と同グループ代表の高橋妙子さん(西山)は目を細めます。少子化の影響で、メン

笑顔でまちを彩ろう

バー数は年々減少。現在は年長児から中学生までの11人で活動しています。公演は年に5回程度。三日月中1年・仲元麻美華さん(東本郷)は「ステージに立ち、たくさん人の前で踊っているときが何よりも楽しい」と、こりほほ笑みます。

昨年4月から、ダンスが中学校の授業に取り入れられています。高橋さんは「ダンスは楽しむことが一番大切。自分を表現し、人前で披露することで、子どもたちが少しでも自信をつける機会になれば」と笑顔で話していました。

メンバーを募集しています。くわしくは広報室(☎82・2549)までお問い合わせください。

わが家のアイドル

板倉 釉ちゃん

よく遊び、よく食べ、すくすく育っている釉ちゃん。ママプラザで友だちいっぱいできて楽しく遊んでいるね。これからも、元気で大きくなってね。



「広報きょう」は、環境にやさしいソイ(大豆油)インキと再生紙を使用しています。今月号の印刷費は、一部約23円です。